

伝統文化研究(芸能)Ⅱ

科目ナンバリング CUA-206

選択 2単位

細田 明宏

1. 授業の概要(ねらい)

日本の伝統音楽について学びます。秋期には楽器を中心いくつかのジャンルをみていきます。また近代以降の展開についても、特に西洋から流入した音楽からどのような影響を受けたのかという点に注目しながら取り上げます。

2. 授業の到達目標

日本音楽の歴史について基礎的な理解を得ること、そしてその特色を他人に説明できること。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験(60%)、小テスト・レポート(20%)、平常点(20%)を合わせて評価します。なお期末試験に代えてレポートを課す場合もあります。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

事前に授業内容の概要を配布(PDFファイル)するので、それを読んでおくこと。なおその概要は、プリントアウトまたは要点をノートに書くなどして授業に臨んでください。

6. その他履修上の注意事項

日本伝統音楽について、テレビ番組やインターネット上の動画など手軽に触れられるものも多いので、できるだけ触れてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 雅楽とその楽器
- 【第2回】 楽琵琶
- 【第3回】 平曲
- 【第4回】 盲僧琵琶
- 【第5回】 薩摩琵琶・筑前琵琶
- 【第6回】 三味線の成立
- 【第7回】 地歌
- 【第8回】 長唄
- 【第9回】 筑紫箏
- 【第10回】 近世箏曲
- 【第11回】 生田流・山田流
- 【第12回】 尺八:宗教行為としての音楽
- 【第13回】 地歌箏曲～三曲合奏
- 【第14回】 幕末新箏曲～明治新曲
- 【第15回】 まとめ(期末試験)